

三笠市農業者アンケート調査報告書

令和3年 3月

北海道 三笠市

も く じ

1	調査の概要.....	3
2	調査結果の概要.....	4
3	設問別調査結果.....	6
問 1	今後の農業経営、事業展開について	6
問 2	今後行いたいこと.....	7
問 3	現在抱えている経営上の課題について	8
問 4	農業の担い手の確保や育成のために必要なもの	9
問 5	あなたの地域の農業の今後	10
問 6	地域の農業が存続していくうえで、特に重要だと思うもの	11
問 7	10年後の三笠市の農業.....	12
問 8	三笠産農産物の販売を促進するために推進すべきこと	13
問 9	三笠市の農業政策に期待すること	14
問 10	三笠市の農業振興やまちづくりなどについて	15
4	調査票.....	16

1 調査の概要

このアンケートは、「第9次三笠市総合計画」を策定するにあたり、農業に携わっている方にご自身の経営、農業の振興、これからのまちづくりなどについて、意見や評価を頂くために実施しました。調査の概要については、次のとおりです。

調査の対象	農業に携わっている方に回答依頼
配布・回収方法	○配布は、郵送にて実施 ○回収は、郵送のほか、各市民センター、多目的研修センター、市民会館、公民館、市役所に設置した回収箱での回収
実施期間	令和2年（2020年）11月
回収数	56票配布、34票回収（有効回収数） 回収率60.7%

報告書の集計・表記方法についての留意点は、次のとおりです。

- 比較や順位付けは、回答数ではなく、回答率や加重平均値（該当ページで説明）で行っています。そのため、「多い・少ない」ではなく「高い・低い」と表記しています。
- グラフや表にある [] の中の数字は、回答者の数です。回答者の数は、「無回答」を除いて表示しているため、合計が必ずしも全体数（34人）になりません。
- 集計結果は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを%で表示しています。そのため、選択肢から1つだけ選択する設問では、%を合計しても100.0%にならないことがあります。
- 記載で回答頂いた内容については、同じ内容のものについてはまとめ、回答数を（ ）の中に示しています。

■実施機関（三笠市総合計画策定本部事務局）

三笠市企画財政部企画調整課企画係

2 調査結果の概要

自由記載を除く各設問の調査結果をまとめると、次のとおりです。

今後の農業経営、事業展開について【問1】

■今後の農業経営、事業展開については「現状維持（38.2%）」が最も高く、「経営規模の拡大（26.5%）」、「離農（予定）（14.7%）」「経営規模の縮小（11.8%）」、「経営の移譲（5.9%）」、「わからない・未定（2.9%）」と続きます。

今後行いたいこと【問2】

■今後行いたいことは「6. 作付作物の種類を減らしたい（32.4%）」が最も高く、「1. 農地を増やしたい（売買）（20.6%）」、「2. 農地を増やしたい（賃貸借）（17.6%）」、「3. 作業委託をしたい」と「7. その他」（同率で14.7%）と続きます。

現在抱えている経営上の課題について【問3】

■現在抱えている経営上の課題で、特に課題と感じるものは「5. 労働力の確保（55.9%）」が最も高く、「3. 諸経費の拡大（44.1%）」、「13. 経営者自身の高齢化（35.3%）」、「2. 販売価格（単価）の低下による売上低迷」と「10. 地域の高齢化」（同率で26.5%）」、「11. 施設や設備の老朽化（20.6%）」と続きます。

農業の担い手の確保や育成のために必要なもの【問4】

■農業の担い手の確保や育成のために必要なものは「1. 新規農業者が就農しやすくなるための支援（70.6%）」が最も高く、「2. 農業後継者やUターン者の支援」と「4. 農業者への融資制度の充実」（同率で38.2%）」と続きます。

地域の農業の今後【問5】

■回答者の地域の農業の今後については「農業経営を行う法人（農業生産法人や一般の法人）と家族で経営する農家が共に行う（50.0%）」が最も高く、「今までどおり家族で経営する農業が主体（47.1%）」が僅差で続きます。

地域の農業が存続していくうえで、特に重要だと思うもの【問6】

■地域の農業が存続していくうえで、特に重要だと思うものは「1. 農業者の確保・育成（70.6%）」が最も高く、「4. 農地の利用集積（38.2%）」、「6. 農業機械や施設の整備（35.3%）」と続きます。

10年後の三笠市の農業【問7】

■三笠市の農業で特に力を入れるべきものは「3. 地域の特徴を生かした、作物の栽培と販売を促進する（73.5%）」が最も高く、「1. 農産物に付加価値をつけた販売を推進する（52.9%）」、「2. 農業生産法人など大規模化を進め低コスト化を推進」と「4. 民間企業の農業参入を積極的に推進する」（同率で20.6%）」と続きます。

三笠産農産物の販売を促進するために推進すべきこと【問8】

- 三笠産農産物の販売を促進するために特に力を入れるべきものは「1. 三笠産農産物の販売網を増やすなど、販路を拡大すること（38.2%）」が最も高く、「3. 市内の飲食店、ホテル、旅館、学校給食などで、三笠産の食材を利用すること」「4. 食品加工事業者などの連携を強化し、農産物を加工して商品化すること」「5. 三笠産の農産物をブランド化すること」（同率で26.5%）と続きます。

農業政策に期待すること【問9】

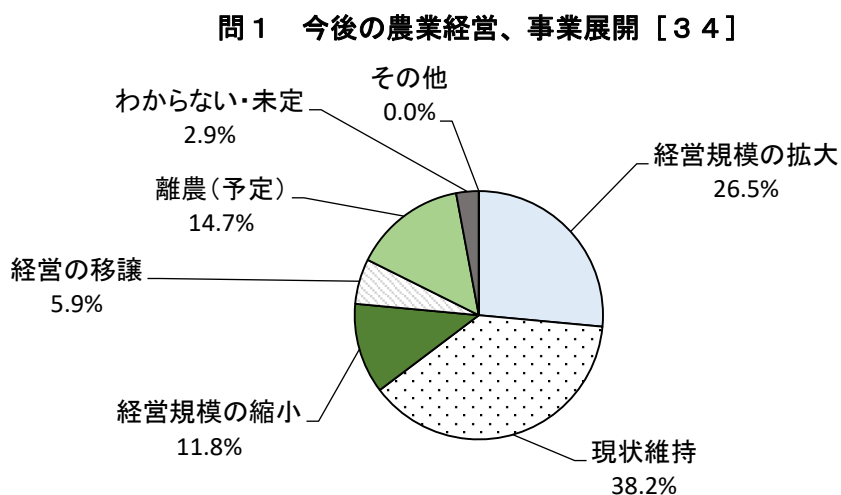
- 三笠市の農業政策に期待することは「1. 担い手への対策（55.9%）」が最も高く、「2. 経営体への対策（32.4%）」、「13. 農業基盤整備促進事業の実施（26.5%）」、「6. 6次産業化や異業種との連携への対策」と「8. 三笠産農産物のPR活動」（同率で23.5%）と続きます。

3 設問別調査結果

問1 今後の農業経営、事業展開について

今後の農業経営、事業展開についてどのようにお考えですか。次の中から1つ選び、番号を○で囲んでください。

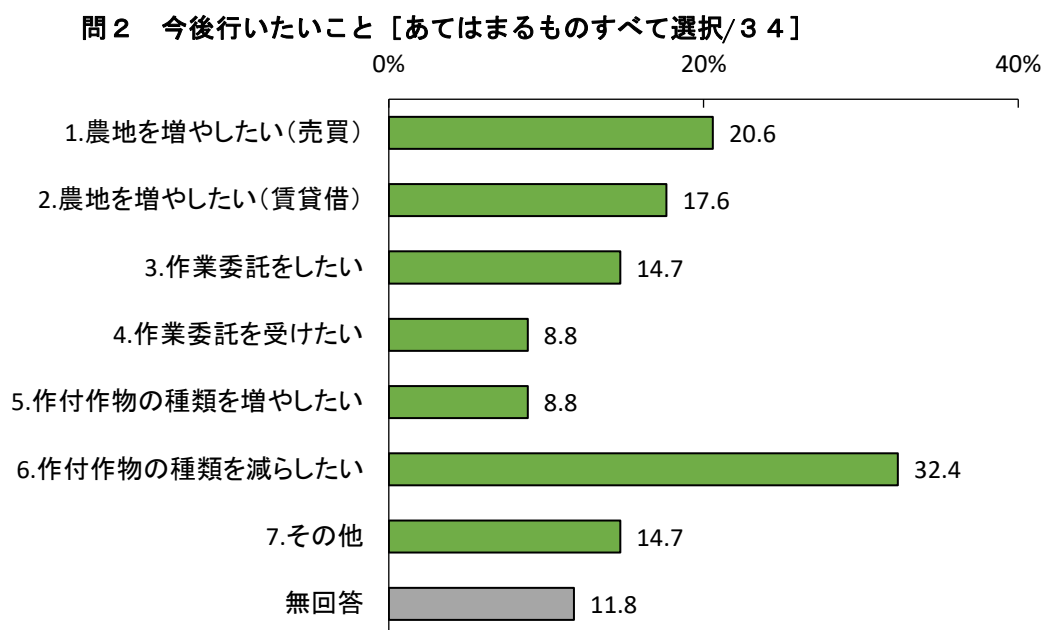
- 「現状維持（38.2%）」が最も高く、「経営規模の拡大（26.5%）」、「離農（予定）（14.7%）」「経営規模の縮小（11.8%）」、「経営の移譲（5.9%）」、「わからない・未定（2.9%）」と続きます。
- 「その他」は回答がありませんでした。



問2 今後行いたいこと

問1の回答をふまえ、今後行いたいことはどのようなことですか。次の中からあてはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

- 「6. 作付作物の種類を減らしたい（32.4%）」が最も高く、「1. 農地を増やしたい（売買）（20.6%）」、「2. 農地を増やしたい（賃貸借）（17.6%）」、「3. 作業委託をしたい」と「7. その他」（同率で14.7%）と続きます。

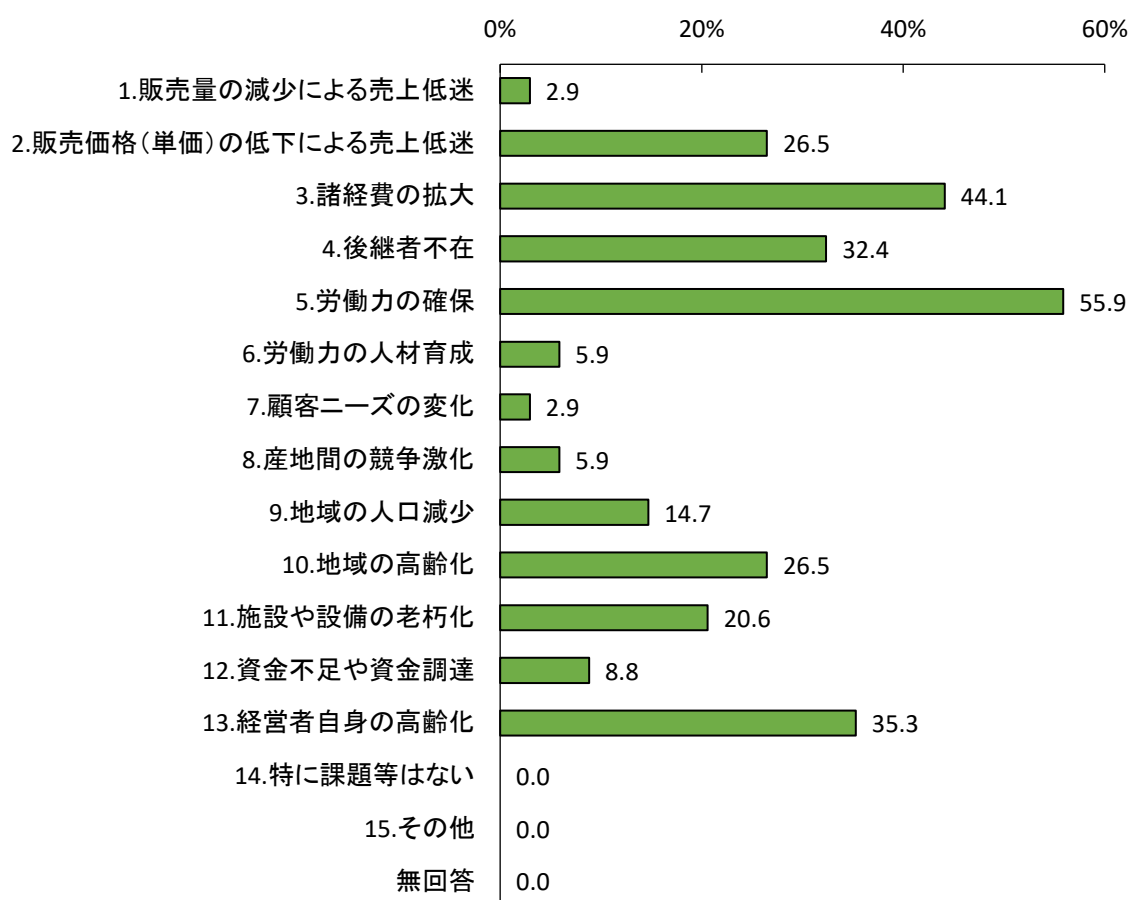


問3 現在抱えている経営上の課題について

現在抱えている経営上の課題について、特に課題と感じるものを次の中から3つ選び、番号を○で囲んでください。

- 「5. 労働力の確保（55.9%）」が最も高く、「3. 諸経費の拡大（44.1%）」、「13. 経営者自身の高齢化（35.3%）」、「2. 販売価格（単価）の低下による売上低迷」と「10. 地域の高齢化」（同率で26.5%）、「11. 施設や設備の老朽化（20.6%）」と続きます。
- 「14. 特に課題等はない」と「15. その他」は回答がありませんでした。

問3 現在の経営上の課題【3つまで選択/34】

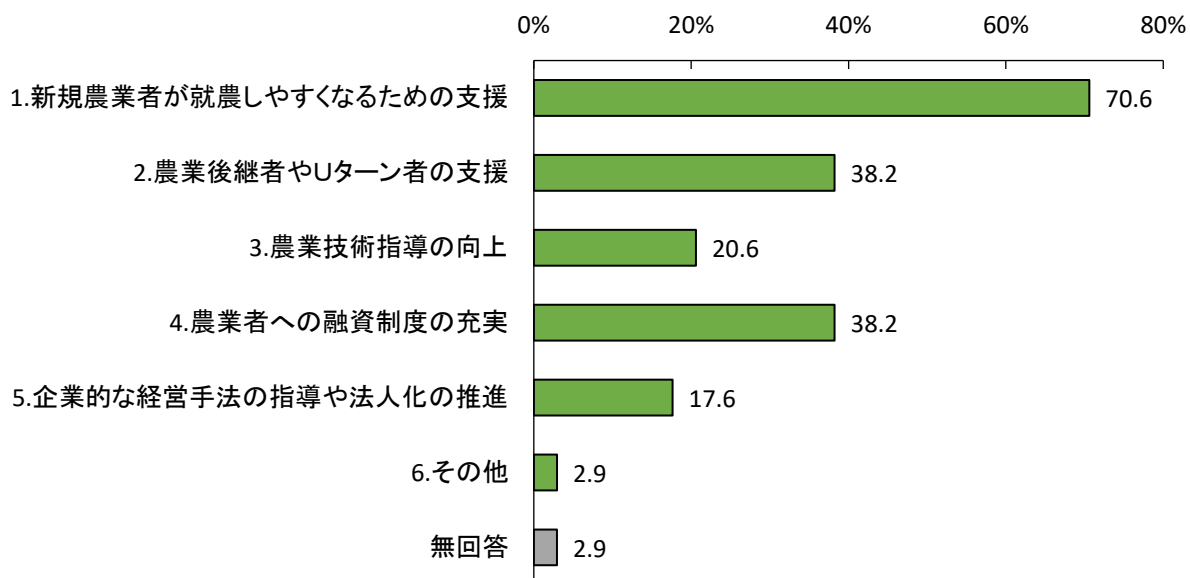


問4 農業の担い手の確保や育成のために必要なもの

あなたは、農業の担い手の確保や育成のために、何が必要だと思いますか。次の中から2つ選び、番号を○で囲んでください。

- 「1. 新規農業者が就農しやすくなるための支援（70.6%）」が最も高く、「2. 農業後継者やUターン者の支援」と「4. 農業者への融資制度の充実」（同率で38.2%）」と続きます。
- 「その他」への具体的な記載はありませんでした。

問4 農業の担い手の確保、育成に必要なこと【2つまで選択/34】

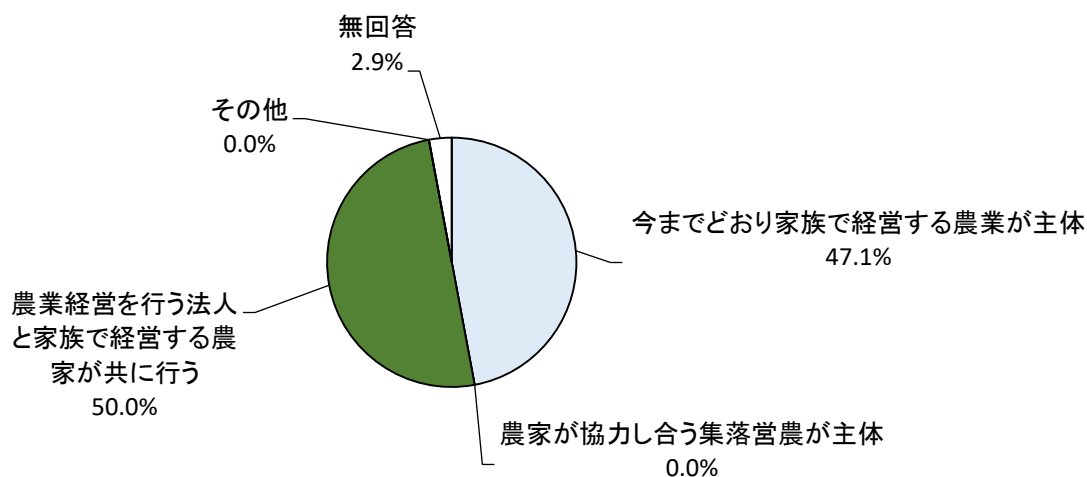


問5 あなたの地域の農業の今後

あなたの地域の農業は、今後どのようなようになっていくと思いますか。次の中から1つ選び、番号を○で囲んでください。

- 「農業経営を行う法人(農業生産法人や一般の法人)と家族で経営する農家が共に行う (50.0%)」が最も高く、「今までどおり家族で経営する農業が主体 (47.1%)」が僅差で続きます。
- 「農家が協力し合う集落営農が主体」と「その他」は回答がありませんでした。

問5 あなたの地域の農業の今後 [34]

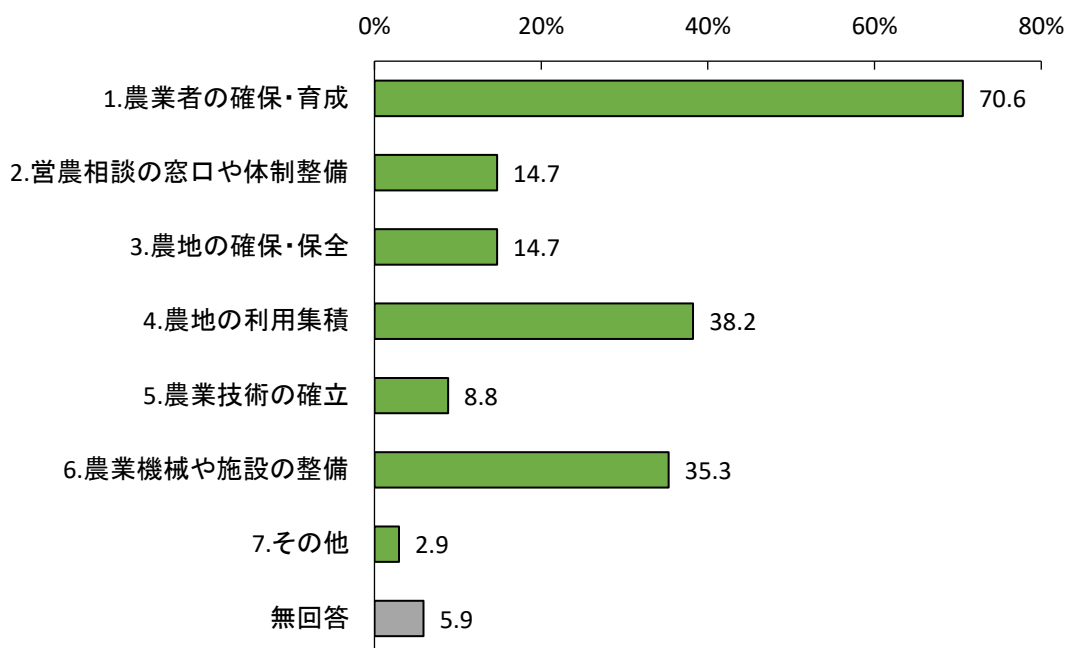


問6 地域の農業が存続していくうえで、特に重要だと思うもの

あなたは、地域の農業が存続していくうえで、特に重要だと思うものを次の中から2つ選び、番号を○で囲んでください。

- 「1. 農業者の確保・育成（70.6%）」が最も高く、「4. 農地の利用集積（38.2%）」、「6. 農業機械や施設の整備（35.3%）」と続きます。

問6 地域の農業が存続する上で特に重要なこと [2つまで選択/34]

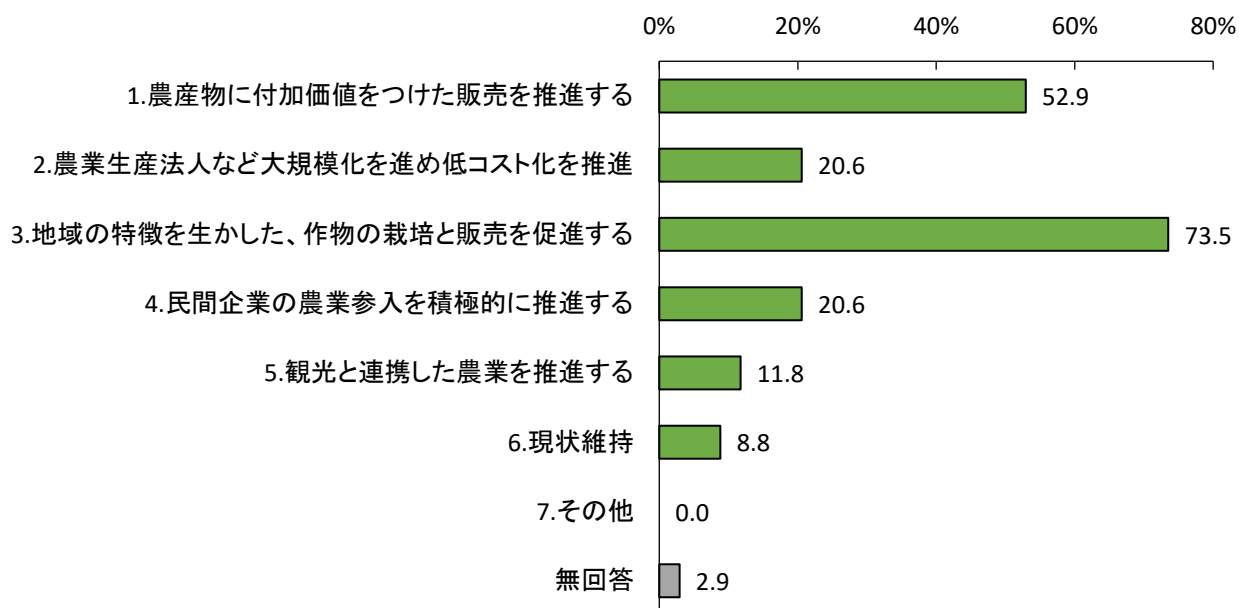


問7 10年後の三笠市の農業

あなたは、10年後の三笠市の農業は、どのようにしたら良いとお考えですか。特に推進すべきと思うものを次の中から2つ選び、番号を○で囲んでください。

- 「3. 地域の特徴を生かした、作物の栽培と販売を促進する（73.5%）」が最も高く、「1. 農産物に付加価値をつけた販売を推進する（52.9%）」、「2. 農業生産法人など大規模化を進め低コスト化を推進」と「4. 民間企業の農業参入を積極的に推進する」（同率で20.6%）と続きます。
- 「その他」は回答がありませんでした。

問7 10年後の三笠市の農業で特に推進すべきこと [2つまで選択/34]

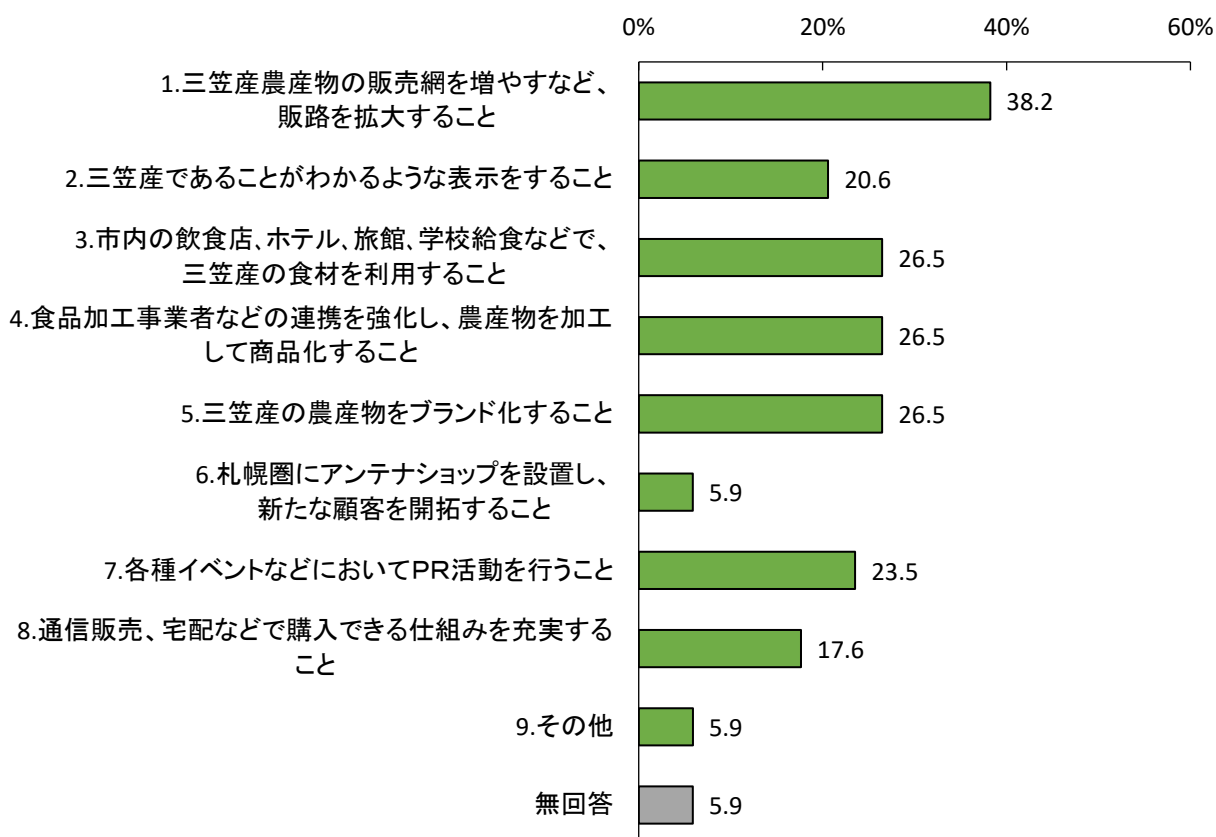


問8 三笠産農産物の販売を促進するために推進すべきこと

あなたは、三笠産農産物の販売を促進するために、どのような取り組みが必要だと思いますか。特に必要だと思うものを次の中から2つ選び、番号を○で囲んでください。

- 「1. 三笠産農産物の販売網を増やすなど、販路を拡大すること（38.2%）」が最も高く、「3. 市内の飲食店、ホテル、旅館、学校給食などで、三笠産の食材を利用すること」「4. 食品加工事業者などの連携を強化し、農産物を加工して商品化すること」「5. 三笠産の農産物をブランド化すること」（同率で26.5%）と続きます。
- 「その他」への具体的な記載はありませんでした。

問8 三笠産農産物販売促進に特に必要な取り組み【2つまで選択/34】

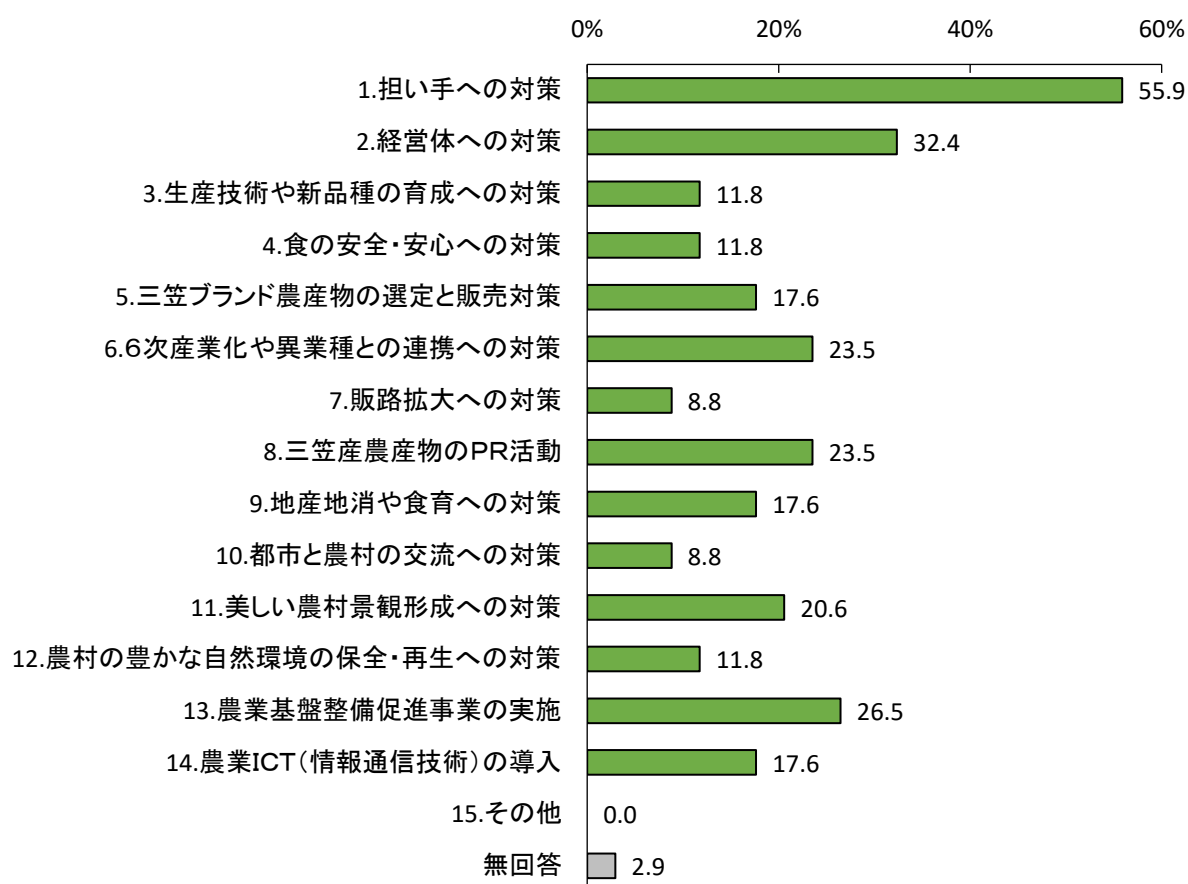


問9 三笠市の農業政策に期待すること

生産者の立場から三笠市の農業政策に期待することはどのようなことですか。特に期待することを次の中から3つ選び、番号を○で囲んでください。

- 「1.担い手への対策（55.9%）」が最も高く、「2.経営体への対策（32.4%）」、「13.農業基盤整備促進事業の実施（26.5%）」、「6.6次産業化や異業種との連携への対策」と「8.三笠産農産物のPR活動」（同率で23.5%）と続きます。
- 「その他」は回答がありませんでした。

問9 生産者の立場から三笠市の農政に期待すること [3つまで選択/34]



問10 三笠市の農業振興やまちづくりなどについて

三笠市の農業振興やまちづくりなどについて、ご意見などがありましたらご自由にお書きください。

- ・利用率の悪い市営住宅の入居者を集約し、ミニ町作りをし、行政と経済の効率を高め、無駄を省き、予算を新たな町作りに向けられる事が出来る。空家が点在する事で寂れ感が強い。
- ・働く場所を作ることです。人口を増やす。
- ・企業でも誘致しなければ、三笠の人口も減少するばかりではないでしょうか。